

原市場聖書教会

NO. 806

週 報

年間聖句

**だからこそ、あなたがたはあらゆる熱意を傾けて、
信仰には徳を、徳には知識を、
知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には敬虔を、
敬虔には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。**

第二ペテロ 1章 5～7節



2020. 9. 13

主日礼拝

2020年 9月 13日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：勝山幸子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：本多志依姉

賛	美	「花も」	—	同
祈	り		司 会	者
今月の賛美		「ゆるがない岩」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	聖歌338番「いともよきものを」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			本多志依姉	
賛	美	聖歌195番「わがめをひらきて」	—	同
聖書朗読		ローマ15章14節～21節	司 会	者
説	教	「くまなく福音を伝えたパウロ」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌232番「つみとがをゆるされ」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会	者

●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「くまなく福音を伝えたパウロ」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ15章14節～21節

14, 私の兄弟たちよ。あなたがた自身、善意にあふれ、あらゆる知識に満たされ、互いに訓戒し合うことができると、この私も確信しています。

15, ただ、あなたがたにもう一度思い起こしてもらうために、私は所々かなり大胆に書きました。私は、神が与えてくださった恵みのゆえに、

16, 異邦人のためにキリスト・イエスに仕える者となったからです。私は神の福音をもって、祭司の務めを果たしています。それは異邦人が、聖霊によって聖なるものとされた、神に喜ばれるささげ物となるためです。

17, ですから、神への奉仕について、私はキリスト・イエスにあって誇りを持っています。

18, 私は、異邦人を従順にするため、キリストが私を用いて成し遂げてくださったこと以外に、何かをあえて話そうとは思いません。キリストは、ことばと行いにより、

19, また、しるしと不思議を行う力と、神の御霊の力によって、それらを成し遂げてくださいました。こうして、私はエルサレムから始めて、イルリコに至るまでを巡り、キリストの福音をくまなく伝えました。

20, このように、ほかの人が据えた土台の上に建てないように、キリストの名がまだ語られていない場所に福音を宣べ伝えることを、私は切に求めているのです。

21, こう書かれているとおりです。「彼のことを告げられていなかった人々が見るようになり、聞いたことのなかった人々が悟るようになる。」

今月の賛美

ゆるがない岩

作詞・作曲 Samuelle

Vocal $\text{♩} = 65$

め の ま え が い ま く ら く

て も た だ あ な た を し ん じ ま

す こ こ ろ の な か が つ ら く

て も た だ あ な た を も と め ま

す あ な た は ひ か り と な り わ た し

に き ぼ う く れ る あ な た は と こ し え に

か わ ら な い ゆ る が な い い い わ

目の前が 今 暗くても
ただ あなたを 信じます

心の中が 辛(つら)くても
ただ あなたを 求めます

あなたは 光となり
私に 希望くれる
あなたは とこしえに
変わらない ゆるがない岩

涙が溢(あふ)れ 挫(くじ)けても
ただ あなたを 讃(たた)えます

歩き疲れて 倒れても
ただ あなたに 頼ります

あなたは 光となり
私に 希望くれる
あなたは とこしえに
変わらない ゆるがない岩

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

メッセージ要約

先週のポイント

- 1、キリストに従うことは、自分の思いに従うのではなく、聖霊の力に身をゆだね互いに受け入れ合い祈り合うことから始まる。
- 2、神は異邦人もユダヤ人もすべての人が聖霊の力により神をあがめることを望んでおられる。
- 3、信仰による喜びと平安は聖霊の働きを信じゆだねることから始まる。

先週は、ユダヤ人クリスチャンと、異邦人クリスチャンがお互いを非難し合うのではなく、互いに自分自身が持っていない良いところを持っていることを受け入れ合うこと、また互いに聖霊の働きを信じ御言葉に従い聖霊にゆだねる大切さが語られました。続く本日の箇所を通して、パウロがキリストの福音を伝える為どのような道を歩んだのかを見ていきます。

まずパウロは 14 節でローマのクリスチャンたちをリスペクトし、互いに裁き合うのではなく、訓戒し合うことができると確信を持ったあいさつされた。このパウロの姿が、パウロのうちに聖霊が働いている証拠ともいえるのである。

1、パウロは、ローマのクリスチャンをリスペクトし、大胆に福音を語った。

パウロはキリストの姿から大いに学んでいることが教えられる。キリストは弱い立場の人にとにかく寄り添った方だった、その姿から信仰を持つ者たちも、弱い立場の方たちに寄り添う者へと変えられていった。キリストの奇跡の一つ、中風の方の癒し（マルコ 2 章 5 節）の時、屋根を壊し釣り下ろした友の寄り添い仕える信仰を見て、癒しを実現された。ここから見ても、いかに人に寄り添いキリストに信頼する信仰があるかが大切であることを確認させられる。パウロは元々信仰の弱い人々にここまで寄り添う人物ではなかった、キリストを迫害する人物だった。しかし、迫害途中どん底まで落ち、キリストと出会った。その後、キリストの弟子たちに寄り添い助けられる体験して以降、このように語るようになった。「イエスキリストを信じる信仰にある仲間は、一人一人に違う賜物が与えられており、それぞれ違う賜物は、裁き合うためのものではなく、互いに訓戒する（教え諭す）為に与えられている。」と確信を持って語るパウロへと生まれ変わったのである。

キリストと出会う以前のパウロは、キリストの弟子たちを迫害し、異邦人たちなど決して受け入れるような人間ではなかった。しかし、パウロ自信すべてプライドをを失い、空っぽにさせられて、キリストと出会い、キリストの弟子たちに受け入れられ、人生が 180 度変えられたのであった。パウロは自分が迫害してきた、キリストとその弟子たちに受け入れられ、赦される体験をして、自分にはできないと思っていることができるようになったのであった。その結果、他者を否定する者から、受け入れる者へと変えられたのである。その証拠が、ローマのクリスチャンに対してのリスペクトを表す挨拶から始まる手紙を書けるようになったともいえるのです。

2、異邦人の救いの為に、キリストに仕える者となったパウロ

パウロは、16 節以降で、神の福音をもって異邦人の中で、キリストのしもべとなったことは、神が与えて下さった恵みのゆえであると語った。パウロは、生粋のユダヤ人であり、律法を知らない異邦人を受け入れることのできない真っ直ぐな性格であった。しかし、そのパウロが、自分は異邦人の救いの為に神様に召されたことと確信を持ち、キリストに仕える者となったのであった。これは、人間の力ではできない事である。私たちも、プライドをもってこだわってきたことを一切捨てて、全く違う方向へ向かうことはそう簡単にはできないものである。なぜパウロはここまで変えられたのか？それは、聖霊が働いたからである。

16 節の中でパウロは祭司の務めを果たしていると言っている。祭司とは何か？祭司とは、人に、神の言葉を取り次ぐ役目の立場である。ですから、パウロは、異邦人たちと神の関係をとり次ぐ祭司の務めこそが、自分に与えられた神からの使命であると語る。ここでパウロが大きく変わった証拠が見えてくる。救われる以前であれば、言えなかったであろうことである。それは、異邦人に仕える者となったことへの奉仕の誇りは「キリストイエスにあつて・・・」とあるように、「キリストイエスにあつて」誇りを持っている。と語っている事である。

3、パウロはキリストが私を用いられたこと以外語らない。

パウロは、キリストを常に模範としていた。18 節で、キリストは、「ことばと、行いと、しるしと、不思議を行う力と、神の聖霊の力」によって異邦人の救いを成し遂げて下さったと語る。

4、パウロは、ほかの人が据えた土台の上にはたてない。

パウロは、キリストの名が、まだ語られていない場所に福音を延べ伝えることを切に求めている。それは、聖書を引用し、「彼のことを告げられていなかった人々が見るようになり、聞いたことのなかった人々が語るようになる。」この言葉が実現することをキリストと出会ってから、真剣に求めるようになったのである。そしてパウロは、エルサレムから旅をして、イルリコと言う地域まで巡り歩き福音を宣べ伝えたのである。距離にして 2000 キロ越え、この時代にこの距離を移動することは、なかなかできない事である。更に、パウロはイタリアめざし旅を続けていた。

私たち原市場聖書教会は、まさに、ほかの人がすでに据えた土台がない地域です。この地の人々にくまなく福音を伝えさせていただく者でありたいです。

●まとめ

★「くまなく福音を伝える為におこなったパウロの行動」

- 1、パウロは互いにリスペクトし互いに学び合うことができると相手を立て寄り添うことから始めた。
- 2、パウロは、異邦人の救いの為にキリストに仕える者となった。
- 3、パウロは、キリストが私を用いたこと以外あえて語らなかつた。
- 4、未開地へ出て行き、福音を伝えた。

報 告

- ★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。
- ☆体調不良の方は、礼拝出席を無理せず zoom にて礼拝を中継いたしますのでご利用ください。また、礼拝堂に入られる時には、手の消毒をよろしくお願いいたします。
- ☆9月に入っても感染拡大が心配されます。礼拝中の賛美ですが、番数を減らし礼拝をお捧げしたいと思います。ご理解ご協力お願いいたします。
- ★9月以降の予定
昼食は9月中もお休みいたします。zoomでの礼拝中継はしばらく継続する予定です。
- ★礼拝以外の集会予定
 - ・次回こひつじタイムは9月15日(火)です。
 - ・次回赤毛のアンは10月13日(火)です。
- ★皆様の尊い夏期特別献金をありがとうございました。
合計191,000円のお献げものがありました。心より感謝をもってご報告いたします。

9月の誕生日

9月14日 若村祐歌ちゃん

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・9月15日～9月18日(火～金) NPO 法人あまやどり奉仕 (場所：高麗聖書教会)
- ・9月17日(木) hi-b.a. 所沢集会 (会場：オンラインにて)
- ・9月18日(金) hi-b.a. 川越集会 (会場：オンラインにて)

本日午後の予定

☆礼拝後昼食会はありませんが自家焙煎珈琲をご用意しています。
ご自由にお交わり下さい。

次週(9月20日<日>)

司 会：本多崇兄
聖 書：□-マ15章22節～33節
説 教：「福音宣教に必要なもの」若村和仁師
奏 楽：本多こずえ姉
讃 美：「目を離さずに」 今月の賛美「ゆるがない岩」
聖歌332、聖歌404、聖歌528、聖歌383
受 付：本多節子姉 献金感謝祈祷：本多守兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
9月6日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	3人	5人	13人	21人
		(礼拝はオンライン参加者4名を含む)			
	夕 礼 拝		お休みでした。		
9月9日(水)	祈 り 会		お休みでした。		

集会案内

9月15日(火)	こひつじタイム(参加費300円軽食珈琲付き)	10:30～13:00頃
9月16日(水)	祈 り 会	10:30～12:00頃
9月20日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

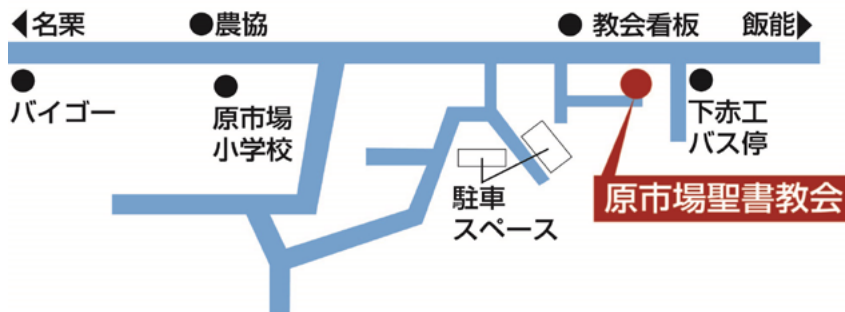
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁